

愛

第1年学年 学年通心

R6.6.28 vol.11

今週は期末テストも返って来て、一喜一憂……

期末テストに向けて気合を入れていた分疲れも見えた一週間でした。

厚〜い話

今日は仙台育英高校須江監督の愛知県での講演会の話です。成長に欠かせない素直さについて話をしています。

3. 自己肯定感を下げない

ぼく自身、夏の大会で負けたときは、「選手たちの高校野球を終わらせてしまった」と強烈な罪悪感を覚えます。でも、その日のうちに敗因を分析して、1年間の日々を振り返ったあとは、「よし、やろう！」という気持ちに変わっています。

大事にしてほしいのは、「自己肯定感を下げない」ことです。上げるのは難しいので、自分自身で下げないようにする。前向きに、「やれる！」という気持ちがない限り、物事を成し遂げることはできません。

ときには、自分自身の失敗を許すことも必要です。「おれはダメだ」と自分を責めないでくださいね。責めてしまうと、自己肯定感は下がるだけです。

前向きに「やれる！」という心のモチベーションは大切ですね。「なぜ」失敗したかをしっかり見つめて、次はその「なぜ」をつぶすことに集中する。

「やればできる」

1 週間の様子

期末テスト



11 日から期末テスト 1 週間前で部活動も完全停止になっていました。計画的に学習に取り組むことはできましたか。学年でもテスト計画を作成する時間を設けてテスト 2 週間前からの計画

を考えました。様子を見てみると自分の目標点数がとれるように逆算して計画ができている人、中々そういった感覚がない人・・・結果を見るとその差が大きく出ていたように思います。この経験をしっかりと分析して、どう過ごせば目標が達成できたのか。2 学期を見据えて取り組んで下さい。

提出物について

多くの人がしっかりと 1 学期のテスト当日提出物を出せています。中には凄く丁寧にノートを作っている生徒もいて感心します。教室の黒板には未提出者の名前も貼ってありました。最後まで頑張ってやるべきことをやり切りましょう。



通学中の交通事故について



関西も梅雨入りが発表されました。自転車の運転にも大分慣れてきたと思いますが、雨の運転は非常に危険です。ご家庭でも再度声掛けをお願いします。



※交通安全教室の様子